

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	332	施策	生活困窮者への支援と社会保障制度の適正な運営
管理事業	国民年金事業	所管部局	市民部

1	所管室課	市民課	事業名	国民年金事業
事業概要				
資格適用、免除、給付、相談				
活動実績				
【窓口業務委託による拡充】 令和2年10月から窓口業務を委託しました。これにより正規職員3名の削減を図ることができました。結果、前年度と比較すると給与関係費で約11,343千円の減額となりました。 年金に関する制度、納付、給付など全てに対する年金相談について、事前予約制を導入し予約受付時に、相談内容を事前に把握することにより、関係資料の準備、相談時間の短縮を図るものです。また、令和3年1月より、新型コロナウイルス感染拡大防止により、来庁しない取り組みとして、オンライン（Zoom）を活用した年金相談の開始。また、各種申請・届出などについても、記入に関する動画を市のホームページから配信し、出来るだけ郵送による申請を促しました。併せて、市内にある各大学にも依頼し、20歳からの年金に関する申請等について、Zoomによる相談の実施、ホームページに掲載している学生納付特例申請に関する動画などについて、全学生にお知らせメールなどを通じて周知いただきました。 これらの結果、市の窓口での受付件数は減少し、日本年金機構も含めて郵送による申請の増加図れたものです。 事務処理の面では、日本年金機構から毎週届く、処理結果約1,500件について、RPAを試行実施したこと、これまで職員が1週間程度要していた入力業務が3時間で処理されることにより、事務の効率化が図れたことを踏まえて次年度より本格実施します。		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）	20,499	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 拡充 庶務業務を除く国民年金業務全般を委託する。それに伴い3名削減する予定。
		一般財源の比率（%）	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
国民年金事業は国からの事務委託交付金により実施しています。物件費は全額交付金内で収まっていますが、人件費は毎年一般財源から一部充当しており、今後は更なる委託業務の見直しを図り、交付金内で全て収まるよう検討が必要であると考えております。 また、令和3年度から本格実施するRPAの導入による処理時間の短縮に伴う人員削減についても検証をする必要があると考えております。				

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		一般財源の比率（%）		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		一般財源の比率（%）		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

### 上記以外の予算事業

※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名